

幼児文化芸術

あそびから学びへ

まもなく平成25年度も終わります。今年度より始まった各園での文化芸術体験プログラムは、子どもたちにとって楽しい学びであり、将来の人格、品格形成の基礎となっています。

「文化・芸術」というとやや高尚な、少し高学年の教育をイメージされるかもしれませんが、本財団独自のプログラムは、もちろん幼児期の発達をふまえて「あそび」が組み込まれています。まず、始まりは「物語」と「キャラクター」で興味を沸かせます。次に、本題の講師が出演し、物語の中で相手役や生演奏等を演じます。そして子どもたちが楽しく盛り上がったところで、全員で踊りや楽器等の体験をして締めくくります。特筆すべきは、毎回生演奏のピアノでプログラムが進んでいくことです。感性豊かな幼児期に、耳から美しい音色を入れていくと、美しい心が育っていきます。つまり、ストーリーがあるのです。

幼児期は、どんな体験も興味・関心が芽生えれば「あそび」となり、あそびを続ける内に学び(学習)となっていくます。本財団では、演劇や歌唱、音楽のエキスパートで構成された「NPO法人キッズボケッツ」と連携して、文化芸術をあそびとして体験させ、学びへと展開しております。こうしたプログラムの内容が、来月の幼児文化芸術祭に結びつき、当日の合唱の輪が大きく広がり、お子様の新入学や進級を祝う会となることを願っております。

(財)幼児文化芸術協会
会長 岡田勝彦

2014年2月吉日
第3号

発行:



一般財団法人
幼児文化芸術協会

会員園ご紹介

- 栄光八事幼稚園 (天白区)
- 小幡あさひ幼稚園 (守山区)
- 志だみ幼稚園 (守山区)
- 中央台幼稚園 (春日井市)
- とみよし幼稚園 (愛西市)
- 名古屋西幼稚園 (西区)
- 鳴海ヶ丘幼稚園 (緑区)
- 美里幼稚園 (豊田市)

※50音順

栄光八事幼稚園

日本舞踊を踊りましょう!



1月22日、「日本舞踊〜日本の文化に触れよう〜」というこで、日本舞踊西川流師範でいらつしやいます西川まさ子先生にご指導していただきました。「それではまず、ご挨拶の仕方をお教えしましょう! みなさんは、正座ができませんか?」先生の呼びかけに神妙な様子で正座をする子どもたち。日本舞踊は礼儀作法がとて大切、心静かにお辞儀をすることで和の空気を体感することができました。それではいよいよ日本舞踊を体験してみましよう! 先生の真似をしながら扇子を持って踊ります。踊りは『桜』と『ももたろう』。扇子を両手で持って左右に揺らしたり、桜が散る様子を表したり、時には両手を上げて足も上げて元気いっぱい動かしたり、とても楽しく踊ることができました。最後に、先生の踊りを見せたいいただきました『さらし』という布を使つての踊りでは、子どもたちの中から「すごい!」「かっこいい!」と驚きの声があがり大興奮! 素敵な体験を本当にありがとうございました。



会員園トピックス

美里幼稚園

楽しい抹茶体験



親子で抹茶体験を行いました。抹茶体験を行うと伝えると、子ども達は「抹茶アイスを食べたことあるよ。」「抹茶クッキー好きだよ。」と嬉しそうな反応を見せてくれました。その反面、保護者の方は「抹茶を飲めるかしら?」と心配する声が多かったです。当日は、着物を着た講師の方に丁寧な説明して頂き、見たことのない茶筌や茶杓に子ども達も興味津々でした。親子でセットずつお抹茶道具が用意され、子ども達が抹茶を点てました。お湯とお茶を茶碗に入れてもらうと、緊張しながらも正座できたりと頭を下げたお礼をする姿を見て感心しました。抹茶を点てていくうちに、緊張も解け笑顔を見せ、リラクックスした様子でした。抹茶も子どもが飲み易いように薄めてあり、「美味しい。」と言つて飲んでいました。保護者の方からも楽しい体験ができて良かったという声を聞き、嬉しかったです。普段なかなか体験できない事を行い、子ども達の新鮮な反応を見るのができて良かったです。



2013年度 幼児文化体験プログラム

会員各園で行った幼児文化体験プログラムの一部をご紹介します。

- ◆ 栄光八事幼稚園
- ◆ 志だみ幼稚園
- ◆ とみよし幼稚園
- ◆ 名古屋西幼稚園
- ◆ 鳴海ヶ丘幼稚園
- ◆ 美里幼稚園

- フラ、日本舞踊
- 金管楽器、親子ヨガ
- 声楽、ソシアルダンス
- テーブルマナー、陶芸
- ミュージック空手、和楽器
- 民族楽器(ジャンベ)、抹茶



Information

第2回 幼児文化芸術祭

日時 平成26年3月23日(日)
11時15分~12時15分

場所 地球博記念公園(モリコロパーク)
「地球市民交流センター」

内容 「幼児第九」発表会、親子ダンス等

新任保育者研修会

日時 平成26年3月28日(金)
場所 名古屋西幼稚園